

感染症発生動向調査情報(週報)

2013年44週(10月28日～11月03日)

○ 山梨県内流行情報

第44週は、大きな動向の変化はありませんでしたが、全国では今シーズン初めてのインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の措置が発表され、また感染性胃腸炎の報告も前週より増加が見られるなど、気温が低下するとともに、冬を中心に流行する疾患の報告が増えています。

本格的な流行シーズンを前に、さまざまな感染症予防の標準予防策である手洗い・うがい・咳エチケットの励行、バランスのとれた食事を心がけ、改めて家族全員で体調の管理に留意するとともに、体調が悪いときは無理せず十分な休養を取り、早めに医療機関を受診しましょう。

【今週の警報】:なし / 【今週の注意報】:なし

○ 富士・東部管内流行情報

富士・東部管内でも大きな動向の変化はありませんが、今冬初めてのインフルエンザ感染報告が1件ありました。シーズン前に、インフルエンザワクチン接種をうける等、感染予防に努めましょう。

【今冬のインフルエンザ総合対策の推進(厚生労働省ホームページ)】

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>

○ 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	399	0.08	4195	1.34	1021	0.33	3670	1.17	12898	4.12	2632	0.84
山梨県	1	0.03	6	0.25	1	0.04	17	0.71	82	3.42	16	0.67
中北	-	-	2	0.25	-	-	6	0.75	36	4.5	6	0.75
中北峡北	-	-	1	0.2	-	-	8	1.6	21	4.2	2	0.4
峡東	-	-	-	-	-	-	2	0.5	17	4.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2.5
富士・東部	1	0.11	3	0.6	1	0.2	1	0.2	8	1.6	3	0.6
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	3398	1.09	133	0.04	1669	0.53	36	0.01	426	0.14	656	0.21
山梨県	9	0.38	-	-	11	0.46	-	-	1	0.04	1	0.04
中北	2	0.25	-	-	1	0.13	-	-	1	0.13	1	0.13
中北峡北	2	0.4	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-
峡東	5	1.25	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	5	1	-	-	-	-	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	5	0.01	344	0.51	11	0.02	21	0.04	182	0.39	16	0.03
山梨県	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	3	1.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	44週		43週		42週		41週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	横ばいです	平年並みです	0.03	1	0.08	3	-	-	-	-
RSウイルス感染症	減少しています	流行しています	0.25	6	0.38	9	0.29	7	0.46	11
咽頭結膜熱	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	0.08	2	0.04	1
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年並みです	0.71	17	0.79	19	0.5	12	1.08	26
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	3.42	82	2.83	68	2.21	53	2.04	49
水痘	増加しています	平年並みです	0.67	16	0.17	4	0.38	9	0.25	6
手足口病	減少しています	平年並みです	0.38	9	0.63	15	0.58	14	1.46	35
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	0.04	1	-	-
突発性発疹	減少しています	平年並みです	0.46	11	0.67	16	0.08	2	0.42	10
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	0.04	1	-	-	0.04	1	0.29	7
流行性耳下腺炎	やや減少しています	平年並みです	0.04	1	0.17	4	0.38	9	0.21	5
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.33	3	0.11	1	0.11	1	-	-
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	0.1	1	0.1	1	0.1	1
クラミジア肺炎	-	-	-	-	0.2	2	-	-	-	-

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	男	35
二類感染症	結核	中北	女	15